

お気に入りには歌のシーン。
衣装もかわいいので注目してほしい。

ヒロインの久間部愛を演じるのんさんに
この作品の感想や見どころ、久慈でのロケの思い出を聞きました。

長年続く舞台の映画化
その中で演じた感想は

喜びもすごく大きかったけれど、25年続けられていて、息の合っている皆さんの中に入っていきは緊張しました。だからこそ流れている、穏やかな雰囲気もあつたけれど難しかったです。本当に面白くて、魅力的で幸せでした。

演じる中で意識したことは

愛ちゃんは、すごくお父さんにとらわれていて、自分の才能(歌)に自信はあるけれど、お父さんを見つけることで自分を肯定したいんだと思います。自分を認めるために、お父さんを探したりとか、歌を歌っている子なのかなって役を組立てていきました。あと一番崩しちゃいけないなって思ったのは東北弁ですね。以前東北弁の役をやったときは、えせ東北弁で、地元の人からしたら、めっちゃめちゃんな方言使ってたと思うんですけど、今回は生粋の東北人で、地元の人をやらなくちゃいけないかったの、方言指導をみっちり受けて頑張りました。

劇中で変化する愛ちゃん工夫したことは

監督から、愛ちゃんが台風のみみたいに、ハローナイツをかき回す存在になってほしいと言われました。最初は着飾ってないし、歌を歌う子ってのも分からない田舎娘みたいなこと

ろから始まるんですが、どんどん愛ちゃんの激しい部分が出てくるようになります。愛ちゃんの感情が出る部分は、思いっきりやらなきゃならない風には思っていました。

久慈ロケの感想は

海は知っていたんですけど、山は初めてに近かったので、すごく新鮮。久慈にもこんな風景があるんだって思いながら、地元の兵庫県でも知らない土地がいっぱいあるので、そういう気分で楽しんでいました。あと、お昼ごはんに久慈の皆さんが、地元の料理を出してくださった。そのときに、すごくたくさん種類の山菜を出してくれたり、鹿肉カレーを出してくれて、それはすごくおいしかったです。鹿肉カレーなんですけど「熊肉も入っちゃいました〜」って言われて、「どうやったら混ざるの?」って思ったんですけど、そんな珍しい出来事もあり、すごくおもしろかったです。

お気に入りのシーンは

自分が好きなのは、菅原さんが一人語りするところ。愛ちゃんをハローナイツに入れなくて、愛ちゃんのおじちゃんの話をするところで、すごく過剰な演出をかけて話すところがめっちゃ好き。自分が参加していないシーンだったので、あんなことになっているんだっていうのが台本からは分からなかった。菅原さん

の独壇場だなぁと。
自分が参加しているところでは、やっぱり歌のシーンですかね。一番頑張った部分なので。これは皆さんにどう思っていたかかな〜というのがヒヤヒヤしている部分でもあるんですが、歌のシーンに注目していただきたい。かわいい衣装を着ていたりとか、昭和歌謡のカバーだったりとか、古き良き歌たちを歌わせていただいているのでそれに注目していただきたいなと思います。「シャボン玉」っていう、舞台でもやっていない、この映画オリジナルの曲があって、その曲の部分はお気に入りです。衣装も好きで、自分の声にあわせて作曲してくださったので、自信あります。



のんさん(久間部 愛役)
役柄▶母の店を手伝いながら、いつか歌手になることを夢見る田舎娘。売れないコーラスグループハローナイツと出会ってしまったことから、人生は急展開...。啓太との恋の行方も気になること...

映画『星屑の町』 Stardust over the town

岩手県久慈市

ロケ地MAP



映画『星屑の町』思い出館

映画『星屑の町』の世界観を再現した思い出館がOPEN!
実際に撮影で使用された小道具や映画公式グッズ、さらに撮影の裏側を撮影したスチール写真など見どころ満載。
当館だけ!愛&ハローナイツのオリジナル等身大パネルも展示しています。

場所 久慈市山根市民センター(久慈市山根町下戸鎮)

開館時間 平日・土日 8:30~17:15(祝日は休館)

※施設管理上入館できない場合があります。
※施設入り口で受付簿に必要事項を記入し、スタッフにお渡しく下さい。
※思い出館は令和3年9月までの設置となります。(予定)

入場無料



本マップに関するお問い合わせ先 久慈市観光交流課 ☎0194-52-2123

久慈市の観光の最新情報は、北三陸「あまちゃん」観光推進協議会の公式SNSをチェック! 北三陸「あまちゃん」観光推進協議会をフォローしてね。

2020/2/21 岩手・青森・秋田・宮城 先行ロードショー
2020/3/6 全国ロードショー

DVD好評発売中!

配給 東映ビデオ ©2020『星屑の町』フィルムパートナーズ

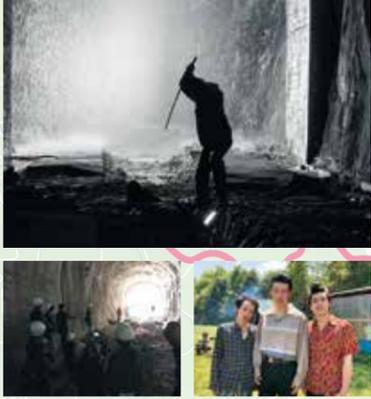
映画『星屑の町』

岩手県久慈市ロケ地MAP

令和元年5月下旬、絶好のロケ日和に恵まれ、久慈市で撮影が行われました。このマップを手に、ロケ地を回ってみよう！

F 尻跳ずい道

英二(菅原大吉)の回想シーンに登場する六造(柄本明)が与太者を退治するシーンは、久慈溪流沿いのトンネル。今回映画のために特別な許可をとって撮影。さらに、雨のシーンは地元の消防団の協力により実現しました。与太者として登場する3人は、びしょぬれになりながら熱演。撮影はここでオールアップ。撮影隊と地元のサポート隊が一緒に監督を囲んでお祝いをしました。



G 平庭高原

久慈市山形町来内(らいない)

映画序盤、ハローナイツが車で移動するシーンに登場。日本一の白樺美林と言われる平庭高原。撮影が行われた5月は新緑のきれいな季節。ドライブするのに最適で、近くには、パークゴルフ場や宿泊施設があり、大自然を満喫できます。



H ひろのまきば天文台

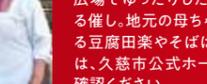
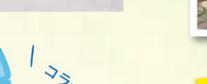
久慈市山形町大野(ひろのまきば)

エンドロールに出てくる夕景は、ここで撮影。実際の流れ星も登場しています。広大な牧場の中にボツンとたたずむ天文台で、日本一の星空観望適地にも選ばれたこともあります。近くには、宿泊施設や道の駅、体験工房等があり、一日中楽しめます。



E 旧荷軽部小学校/炭焼き小屋

ハローナイツがコンサートを開く会場の外観はここ。地元住民ら約50名が参加し、笑顔があふれる現場となりました。また、久慈市特産の木炭をつくる炭焼き小屋では、六造(柄本明)が登場するシーンを撮影。休憩時には、出演者やスタッフに地元グルメ「久慈まめぶ汁」が振舞われました。



A 久慈地下水族科学館 もぐらんぴあ

愛(のん)と啓太(小日向星一)がデートする雰囲気のよいトンネル水槽は、ここで撮影。重要な会話シーンが撮影されました。石油備蓄基地のトンネルを利用した日本初の地下水族館で、小規模ながら、北三陸の海の様子をゆっくり楽しむことができます。



B 山根町下戸鎖地区の小川

映画序盤、愛(のん)が「MISS YOU」を歌いながら想いにふけるシーンで登場。愛の母・浩美(相築あきこ)と買い物帰りに歩いている道もここ。山根市民センターがあり、出演者の控室として使用されました。近くにはカフェがあり、景色をながめながらゆっくりとした時間を過ごせます。



C 桂の水車広場

映画冒頭、紙飛行機を拾う愛(のん)とおまつりの様子が撮影されました。撮影には、地元住民ら約50名が参加し、にぎやかな現場になりました。出演者が揃って制作発表が行われたのもここ。桂の巨木や現役の水車があり、5月~12月の月1回、実際におまつりが行われています。



D 石積みの坂道/高見やぐら

映画序盤、愛(のん)が自転車に乗るシーンを撮影。また、映画冒頭、啓太(小日向星一)が紙飛行機を飛ばす小学生を怒るシーンは、坂道の途中にある高見やぐらで撮影。登場する小学生は地元から選出!!のんさんは、この坂道で出演シーンの撮影がすべて終了し、監督から花束が渡され「お疲れ様でした」と声をかけられました。



KUJI FOOD

撮影隊が食べたメニューの雰囲気を味わいたいなら、ここに来てみて！出演者もスタッフも絶賛！地元の母ちゃんたちが振舞った旬グルメ。



1 水車まつり・水車市

5月~12月までの第1日曜日に桂の水車広場でゆったりした時間の中で行われる催し。地元の母ちゃんたちが一から作る豆腐田楽やそばは絶品。催しの詳細は、久慈市公式ホームページなどでご確認ください。



2 べっぴんカフェ

山根市民センターで第4日曜日に開催、地元有志団体が集まって作る、軍配もちや地元の旬な食材を使ったほっこりメニューを食べることができます。



久慈市の特産品が映画の中に登場しています！

ハローナイツの楽屋シーンの撮影が行われたのが、埼玉県小川町の腐校。実はここにも「久慈」が隠れています。キティ岩城(戸田恵子)が会話中に食べていたせんべいは、久慈市に本社がある宇部煎餅の南部せんべい。セットの中にもこっそり登場しています。また、別のシーンでは、久慈の銘酒「福来(ふくらい)」も。



ロケ地グルメを楽しもう！

久慈市でのメインロケ地、山根町端神地区。「はしがみ」はアイヌ語で「山ぶどうがあるところ」という意味があると言われており、お土産品には山ぶどう商品がたくさん。ロケ地巡りと合わせて美しい「山ぶどう」グルメを堪能してみませんか？

